



社会福祉法人 芳梅会

# きづほうばいえん 木津芳梅園だより

## 技能実習生紹介

昨年の8月からベトナムから技能実習生として芳梅園で働かせて頂いています。介護の仕事は大変ですがやりがいがあり楽しいです。毎日、ご利用者様のお手伝いをさせて頂いたら「ありがとう」と言って下さった時や私の名前を呼んで下さった時、とても嬉しかったです。利用者様の気持ちに寄り添い共感できるように介護の仕事を頑張っていきたいです。そして、毎日の関わりの中で信頼関係を築き、信頼して頂ける介護士になりたいです。

日本で働いていて大変な事は日本語です。また、ベトナムの文化と日本の文化は違います。しかし、毎日頑張って日本語と文化の勉強をしています。日本に来たばかりなので慣れない事もありますが、ご指導よろしくお願ひ致します。

特養ホーム勤務 フン ティ タイン スアン



昨年の8月から木津芳梅園で働いています。技能実習生として、日本の文化と介護の勉強をする為にベトナムから日本にきました。介護の仕事はとても大変だと感じますが、おじいちゃん・おばあちゃんとお話をするととても嬉しいです。一緒に話をしていると笑顔になり嬉しいです。介護の仕事をしていて、高齢者の方ひとりひとりの困る事・難しい事を共に乗り越え達成できた時が私の中で介護士としてのやりがいを感じます。介護の勉強をこれからも一生懸命に頑張ります。将来は何か困った事や緊急事態にもすぐに対応できるような一人前の介護士を目指したいです。一緒に働く先輩の皆さんから日本の文化と関西弁を学び笑顔で頑張っています。どうぞ、みなさんこれからよろしくお願ひ致します。

特養ホーム勤務 グエン ティ ホアイ リン



昨年の8月にベトナムから日本へきました。技能実習生として日本の介護の仕事を学び、文化を知る為に木津芳梅園で働いています。私は利用者様とお話しをする事、一緒にレクリエーション等で共に楽しむ事がとても好きです。介護の仕事はとても大変だと感じていますが、利用者様に何か困った事があれば自分がお手伝いします。日本でもっともっと勉強して、皆さんに頼ってもらえるような介護士を目指します。日本に来て日にちあまりたっていませんので、日本語はまだ上手ではありません。聞き取りにくいような言葉もあるとは思うのですが、きっとご迷惑をかけると思いますが、毎日一生懸命に勉強します。これからどうぞよろしくお願ひ致します。

特養ホーム勤務 ホアン ティ ヒエン



## 特養ホームのようす

### ☆年末餅つき大会☆

12月22日、今年も例年通り木津川市建設業協会の皆様が餅つきに来て下さいました。皆さん、「よいしょ！」と大きな掛け声を出して楽しんでおられました。ついたお餅は昼食におすましとして召し上がって頂きました。



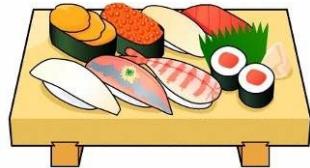
### ☆クリスマス会

12月18日、クリスマス会を開催しました。今年は職員からの出し物として水戸黄門を演じさせて頂きました。今年度よりベトナムから来て下さった実習生のスアンさん・リンさん・ヒエンさんと一緒に楽しんで演じて下さり、皆さん気が知っている黄門様とは少し違ったものになりましたが、とても楽しんで頂けました。勿論、クリスマスケーキとプレゼント(レッグウォーマー)も用意させて頂き、最後には全員で水戸黄門のテーマソングを合唱して楽しく終える事ができました。



## デイサービスのようす

### ◆ みんな大好き！お寿司や丼物を食べに外食に行ってきました（10月）



### ◆ 城山台小学校の皆さんとの交流会（11月25日）

3年生50数名の児童の皆さんが交流会に来園して下さいました。歌や学習の発表の他に迫力のあるダンスを披露して下さり、ご利用者様は子供たちから元気をもらったと喜ばれていました。



### ◆ クリスマス会（12月20日）



### ◆ 忘年会（12月23日）



年内最後の大きな行事。クリスマス会ではハンドベルの音色に合わせて歌を歌い、サンタからのプレゼントのバームクーヘンを皆で食べました。大忘年会では一年間を振り返りながら職員も一緒にさせて頂き、すき焼き鍋を囲みました。笑いの絶えないとても楽しい会となりました。

### ◆ ご利用者様の趣味活動のご様子



### ♪皆さん熱心に取り組んでおられます♪



# 祝 京都府木津川市最高齢 嘉部 ノブエ 様 106歳 大正3年2月9日生まれ

母は大正3年2月9日 奈良県添上郡東市村(現在の奈良市)で、一男七女の三女として生まれました。娘時代、家は農家で野良仕事の手伝いなど、からだが丈夫で両親から一番頼りにされていたそうです。

木津町に嫁いで来て、まもなく戦争が始まり戦中・戦後と家族が食べていくのが精一杯の時代を生き抜いてきました。働き者で苦労しながら5人（2男3女）の子供を育ててくれました。昼はいろんな仕事に就き、夜は遅くまで内職をする母の背中を見て育ちました。弱音を吐かない母でした。58歳のとき夫と死別(享年61歳)。そののち私どもと同居し、家事や孫の世話や野菜作りなど頑張ってくれました。西国三十三所巡礼めぐりなど好きな旅行を楽しみ、いい思い出づくりをしました。又、肩こり・膝の痛みでん摩や灸を長年続けていましたが、とても元気でした。

平成25年5月、99歳の時、脳梗塞を発症し倒れました。容体がかなり重く心配しましたが、リハビリを懸命に頑張り右半身の麻痺を見事に回復させました。病院の先生や看護師さんたちから『こんなに頑張るおばあさんは初めて見た』と言われるぐらいそれは頑張りました。その後、「木津芳梅園デイサービス」の利用を経て、平成27年1月に御厚意で入所しました。このたび本園職員の皆様の心温まるお世話のおかげを持ちまして、木津川市内最高齢者と成りました。老いとともに記憶を失ってきていますが、これからも宜しく御願い致します。

(長男 喜一)

## 【介護職員より】

いつも素敵なお笑顔で職員とお話しして下さります。風船バレー等のレクリエーションでも積極的に楽しんでくださり、そんな嘉部様に職員一同元気づけられている毎日です。これからもお元気でお過ごし下さい。

皆様からのご意見やご要望等ありましたら、電話・ファックス・Eメール等でお寄せいただきますよう、お願い申し上げます。より一層充実した施設運営に役立てさせていただきます。

